

2019年12月18日

新島襄永眠 130 周年記念講演会及びコンサートのご案内

主催：学校法人同志社

共催：同志社校友会神奈川県支部

後援：大磯町

同志社の創立者新島襄は、幕末の1864（元治元）年、激動する日本の将来を憂い、国禁を犯して脱国し、約10年間にわたってアメリカで学び、キリスト教の洗礼を受けて帰国し、国内外の多くの人々の協力を得て、また、見えざる神の手に導かれて、1875（明治8）年11月29日、京都の地に同志社英学校を設立しました。新島は、学問の探求とともにキリスト教を徳育の基本として人格を陶冶する教育機関を目指し、キリスト教主義に基づき、自治自立の人格を涵養し、国際感覚豊かな人物を養成することを教育の理念としました。

大学設立を目指して東奔西走していた新島は、志半ばで倒れ、1890（明治23）年1月23日に大磯の百足屋で46歳の若さで永眠しました。毎年、新島の命日である1月23日に、学校法人同志社では、大磯町、同志社東京校友会、同志社校友会神奈川県支部、同志社同窓会東京支部の後援を得て、神奈川県大磯町の「新島襄先生終焉之地」碑庭園において、毎年「同志社創立者新島襄終焉之地」碑前祭を行っています。

8名の生徒と2名の教員によって開学した同志社は、今や、学生・生徒・児童・園児約43,000人を擁する総合学園へと発展しました。こうしたなか、2020年1月23日は、新島永眠130周年にあたり、新島の遺徳を偲び、碑前祭終了後、校友、同窓、大磯町関係者、学校関係者が一堂に会し、下記のとおり記念講演会及びコンサートを開催します。多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

なお、同日14時20分から「新島襄先生終焉之地」碑庭園にて「同志社創立者新島襄終焉之地」碑前祭を開催します。あわせてご案内申し上げます。

記

1. 日 時 2020年1月23日（木） 15時15分～16時40分
2. 場 所 聖ステパノ学園 海に見えるホール（神奈川県中郡大磯町大磯868）
3. 内 容
第1部 講演会
講 師：八田 英二 学校法人同志社総長・理事長
演 題：「新島の悲願、新島の情熱」
時 間：15時20分～15時55分
第2部 コンサート
歌 手：シンガーソングライター 伊藤 誠 氏（1976年同志社大学商学部卒）
テーマ：「～いのちを歌う～」
時 間：16時5分～16時40分
4. 事前申込不要／入場無料（最大200名まで）

以上

（お問合せ先）

学校法人同志社 法人事務部法人事務室

担当：村井

電話：(075)251-3006

E-MAIL：ji-hojin@mail.doshisha.ac.jp